希望論文種別：

論文タイトル　日本語

著者氏名1），共著者氏名2），共著者氏名3）

所属1）

所属2）

所属3）

**キーワード**：

Title in English

Author Name1）, Coauthor Name2） , Coauthor Name3）

Affiliation1)

Affiliation2)

Affiliation3)

**Keywords**：

Abstract (250語以内)

（本文はTimes New Romanで記載：削除してください）

Objective:

Methods:

Results:

Conclusion:

要旨（400字以内）

（本文は明朝体で記載：削除してください）

目的：

方法：

結果：

結論：

Ⅰ. 緒言orはじめに

こちらは削除してください

見出しは、章（Ⅰ.・Ⅱ.・Ⅲ.…）、節（1.・2.・3.…）、項【1）・2）・3）…】、項の下は【（1）・（2）・（3）…】で記載し、英数字も含めてMSゴシックとする。

大項目は無記号で上を1行あけ，本文の文頭を一字下げる．本文の構成（大項目）は原則，「Ⅰ．緒言（はじめに）」，「Ⅱ．目的」，「Ⅲ．方法」，「Ⅳ．結果」，「Ⅴ．考察」，「Ⅵ．結論」，「文献」とする．

見出しを含め本文の数字は全て半角で記載してください。

Ⅱ. 目的

（本文は明朝体：削除してください）

Ⅲ. 方法

（本文は明朝体：削除してください）

Ⅳ. 結果

図１

（本文は明朝体：削除してください）

Ⅴ. 考察

（本文は明朝体：削除してください）

Ⅵ．結論

（本文は明朝体：削除してください）

謝辞

※記載する場合は本文末尾に記載

利益相反：（記載は明朝体：削除してください）

※「なし」の場合は「なし．」と記載

※「あり」の場合は「本研究は○○の資金提供を受けた．」などと記載

引用文献

こちらは削除してください

引用文献の書式に関しては下記の通り本文と異なりますのでご注意ください

・和文のみ明朝体, 英数字・記号・括弧・ピリオド・カンマはTimes New Roman

・英数字, カンマ(, ), ピリオド(. ), コロン(: ), ハイフン(- ), 括弧(( ))は全て半角

　※括弧を半角にするのは引用文献のみで本文は全角で記載してください。

・カンマ(, ), コロン(: )の後は半角スペースを挿入

相川亜矢, 鈴木愛美, 赤池こずえ(2002): ストーマ装具費用がオストメイトQOLに及ぼす影響, WOCN会誌, 5(4), 12-16.

福田弘美(1998): 褥瘡の予防, 褥瘡の予防・治療ガイドライン(厚生省老人保健福祉局老人保健課 監修, 宮地良樹 編), 8-36, 照林社, 東京.

Langemo DK, Melland H, Hanson D, et al(2000): The lived experience of having a pressure ulcer: a qualitative analysis, Adv Skin Wound Care, 13, 225-235.

中央教育審議会(2012): 新たな未来を築くための大学教育の質的転換に向けて～生涯学び続け主体的に考える力を育成する大学へ～, Retrieved from:http://www.mext.go.jp/component/b\_menu/shingi/toushin/\_\_icsFiles/afieldfile/2012/10/04/1325048\_1.pdf(検索日2023年2月13日).